

西日本新聞

北九州

北九州本社 093(482)2601

2017年

2月3日
(金曜日)

不妊相談(産婦人科)

法人蔵本ウイメンズクリニック

福岡市博多区博多駅前1丁目1-19(1F)博多駅前
築業口より徒歩4分 電話(093)4400-0000
ホームページ <http://www.womens-clinic.jp>
ISO 9001:2008 認証取得

天気	朝6時	昼12時	夜18時	あす
福岡	0	0	0	60
北九州	0	0	0	60
筑豊	0	0	0	60
筑後	0	0	0	60
佐賀北	0	0	0	60

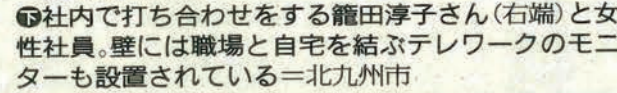
家庭との両立付加価値に

ゼムケンサービス (北九州市)

「思ったんです」と松岡勇樹社長(54)は言う。勤務は月曜から木曜の午前0時から午後7時まで。週40時間の労働時間は週休3日導入前と変わらず、給料も同じ。以前は1日2〜3時間残業しており、実質的な労働時間は5分の4に減った。会議



①松岡勇樹社長(左)のアドバイスを受ける坪田唯さん。休日には積極的にセミナーなどに参加している＝大分県国東市



②社内で打ち合わせをする籠田淳子さん(右端)と女性社員。壁には職場と自宅を結ぶテレワークのモニターも設置されている＝北九州市



住宅や商業施設などの設計、施工を手掛けるゼムケンサービス(北九州市)は、ワークシェアリングや自宅で働けるテレワークなどの導入で、仕事と家庭が両立できる環境づくりを進める一方、女性の感性を生かした提案で業績を伸ばしている。

代表取締役の籠田淳子さん(51)が女性の積極採用に踏み出したのは約10年前の社員募集がきっかけ。応募者のうち1級建築士などの資格を持つ女性が2人いたが、子育て中で短時間勤務を希望した。

「午後3時に退社とか、そんなわがままが社会的に許されるのか」と思ったが、自身も子育てに追われており「2人を理解できるのは私しかない」と採用を判断。一つの仕事を分担させることで家庭と両立できるよう工夫した。現在、社員7人のうち女性

2017年版九州経済白書 (1面参照)